

まちづくり通信

- 山鹿協同隊会報 - No.7

号数 No.7 発行日:1999.2.4
編集発行 山鹿協同隊
(中心市街地活性化基本計画
策定ワーキンググループ)
連絡先 山鹿市役所商工観光課
TEL 0968-43-1111(内線161)
FAX 0968-43-8795
E-mail:yamaga@yamaga.org

現在、6つの小隊(分科会)に分かれて、中心市街地活性化についての検討会議を続けております。各隊で検討中の施策をご紹介します。皆さんもご意見が有りましたら、是非、協同隊に参加して発言頂きたいと思っております。

歩きたくなるまちの 交通環境をしっかりと!

歩きたくなる雰囲気づくり

歴史的みちすじの整備

- ・現道幅員内で歩行者優先の歩車共存道路
- ・進入制限による快適な歩行者空間の確保
- 豊前街道のプロムナード化
- 歩行者ネットワークの形成

(歴史的みちすじの活用)

- ・豊前街道、兼松往還、菊池往還、馬車道、小路を軸として核となる施設を結ぶ
- ・下町商店街と菊池川、温泉街の動線強化
- ネットワークのプロムナード化
- 山鹿のイメージにあった街路燈の整備
- 楽しく歩きまわれる魅力づくり
- ・道の公園の活用・再生
- ・湯の端公園の活用・再生
- ・まちかど広場の整備(未利用地の活用)
- ・菊池川の千本桜構想

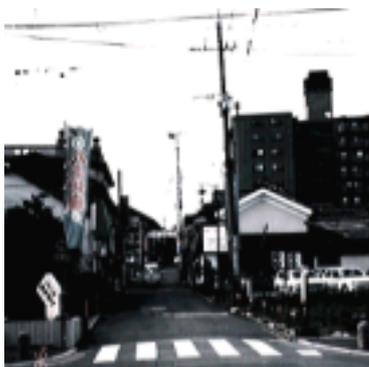
店とみちが一對となるあかりの創出

それぞれのみちすじのプロムナード化に合わせた商店街の雰囲気づくり

観光スポットの点在

(豊前街道沿いを楽しく歩くための魅力化)

- ・美術館、博物館などの分館的なギャラリー、ホール



サインの整備

PR戦略

- ・路地を使った観光周遊ルートづくり
- ・回遊マップづくり

現在、意見として出された内容です、最終案ではありません。

交通アクセスの充実

4つの交通・交流拠点の形成

- ・歴史文化拠点(北東)
- ・商業交流拠点(北西)
- ・生活文化拠点(南西)
- ・交通交流拠点(南東)

4つの交通・交流拠点を結ぶ

都心環状道路の整備

国道325号の魅力化

- ・バイパス化、駐車場化
- ・交通緩和を図り、歩行者空間の充実
- バスターミナルの改善
- バスサービスの充実(巡回バスなど)
- 広域アクセスの充実
- レンタサイクルの充実

駐車場の充実

観光客、買い物客が利用できる駐車場の適切な配置

- ・4つの交通・交流拠点における集約的駐車場の確保
- ・国道沿いの観光バス対応駐車場の確保
- ・主要観光施設に対応した駐車場の確保
- ・湯の端公園での観光バス対応の駐車スペースの確保
- ・既存駐車場の有効利用
- 駐車料金の工夫
- ・買物による割引や無料化の検討



歴史に浸ろう！

歴史に浸ろう！

歴史資源の再確認

歴史資源にふれることができる場の確保
歴史的ストックの掘り起こし

- ・お年寄りの活用(語ってもらう、伝統を伝える)
- ・大きな資源だけでなく、街角の小さな地蔵さんなどの発見
- ・祭りの再評価(特に小さな祭り)
- ・逸話、伝記等の発掘
- ・菊池川(水運)の歴史の掘り起こし(山鹿の豪商～遊女白菊伝説)
- ・樹木の調査



歴史環境の向上

情緒ある歴史的環境地区の整備

- ・路地等の持つ多様な機能に着目(避難路、憩い生活の場、通風等)
- ・主要区画道路、駐車場の適切な配置
- ・都心居住と商業的な界隈性を共存させた、山鹿らしい情緒ある中心市街地の形成
- ・小路や地蔵を大切に、整備を行い、物語性をもたせる

豊前街道の入り口に象徴的なゲートを
豊前街道沿いでの歴史資源を示す

サイン・壁画の整備

豊前街道の歴史的街並み保存

と市(いち)の再生

- ・賑わいの回復を目指した、歴史的伝統的な生活・商文化空間の形成
- ・昔ながらの店を整備

情緒ある歴史的環境地区の整備

- ・歴史的な面影を残した、商業と住宅の秩序ある土地利用の整序
- ・八千代座のまわりの家の雰囲気づくり(壁や塀など)

民主政治発祥の碑を建てる

現在、意見として出された内容です、最終案ではありません。

あいさつや掃除などのソフトが大切

豊前街道の歴史的街並みの整備・再現

- ・豊前街道に合った建物ファサードの整備
 - ・街並み協定、伝統的建造物保全条例の締結
 - ・景観形成建造物の指定/登録
- 古い建物の解体に際して、
材としてストックしていく仕組みづくり

歴史資源の様々な活用方法の充実

豊前街道の整備と集客ポイントとなる核づくり
～天聴・千代の園・つるばらなど～
古いものと新しい商売が混在する

豊前街道のまちづくり

観光客相手の店舗をつくる

(大規模食堂、みやげもの)

和紙を利用した空店舗対策

灯籠民芸館の充実とPR

- ・オープンな展開

屋形船での船遊び

山鹿城の整備、復元

歴史資源の魅力化・活用

- ・物語づくり
- ・金剛乗寺参道での市の開催祭り・イベントの充実

- ・街道沿いのイベント展開

小さな歴史資源活用のイベント開発
物語やテーマ性のあるルートづくり

- ・大宮神社を活かす

- ・周辺資源との連携

- ・ルートマップづくり

- ・小、中学生向けのルートづくり

- ・資源ごとのルートづくり

個々の貴重な歴史資源のリンクが大切
金灯籠ばかりでなく、制作灯籠

(宮づくりなど)をもっとPRする

義工膳のPR

歴史資源の時代ごとのゾーニング

PR戦略の充実



「山鹿協同隊」とは

山鹿を発火点として、西南の役に参加した熊本協同隊は、自由民権運動の先駆けであり、その志にならい、山鹿の街はみずから作り上げるといふ思いを込めて「協同隊」を冠し、「山鹿協同隊」としました。